

2023年10月01日

「偽物の信仰と本物の信仰」

信仰はあまりにも広範囲なので、これを説明するとき、まず理解すべきことがあります。それは、信仰と言っても、すべてが信仰ではないということです。

自分の信仰は偽物かもしれないのです。自分の考える信仰、自分が夢見る信仰、自分が設計しデザインした信仰は本物ではありません。自分の頭と知識と考えから出てきたものは、神様のものではありません。

私たちはこのような偽物の信仰に騙されることが多いのです。たとえば、自己啓発書は、ほとんど常にベストセラーのリストに上っています。あまりにも不安で心配の多い現代人たちが、どのようにすれば肯定的に生きられ、積極的に人生を開拓できるかということが書いてあるからです。

しかし、そのような内容が信仰になってはなりません。それらは心理学的な信仰、人間的な考えによる信仰だからです。本物の信仰と偽物の信仰は、とてもよく似ているので、人々はよく騙されます。クリスチャンでさえ、そのような中で混乱して生きています。

正しい信仰生活を送るためには、今自分が求めている信仰が本物か偽物かを、まず確認してみましょう。本物の信仰は、神様から出てくるものです。イエス様のことばから、また聖霊によって心が動かされることから出てくるものです。これが信仰についての大切な知恵です。

リビングライフ・コラム

週報

§ 今年の教会テーマ
「恵みあふれる教会」

§ 今年の主題聖句
「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

今週の礼拝メッセージ

タイトル 「導かれる神様に従う信仰」
聖書箇所 使徒の働き 16:6~34

パウロはシラスと共に第二次伝道旅行に出発しました。彼は以前に巡回したアジアの町々を再訪しようと計画していましたが、主の御霊はそれを禁じられ、考えもしなかったマケドニア（ヨーロッパ）へと彼を導かれました。それに従いパウロはマケドニアの主要都市であるピリピを訪れました。その地での伝道は大いに祝福されましたが、迫害に会い投獄されてしまいました。このように人生には、願ったとおりに行かないことや、ときには想像もしなかった苦しい出来事に直面し途方に暮れるということもあります。

しかし、そんな大変な状況に置かれたパウロですが、彼がそのような状況で働かせた信仰を通して、**本当の信仰**というものがどのようなものか、又、それは働いてどれほど大きな力を発揮してくれるものであるかを私たちに教えてくれています。

1. 主は私たちを導いて下さいます。 16:6-10

・主はみことばだけではなく、夢や預言など様々な方法で、私たちを導かれます

イザ 30:21 あなたが右に行くにも左に行くにも、うしろから「これが道だ。これに歩め」と言うことばを、あなたの耳は聞く。

*主はピリピをガザに導かれた 使 8:26-31

2. 主の導きに従う者と共に主は働かれる。 16:10

・人間の経験や常識、感情は主のことばや導きに従うことにしばしば抵抗感を覚えます。

ルカ 5:5 ペテロは深みに漕ぎ出して網を下した

使 11:1-18 ペテロは異邦人コルネリオのもとに行った

- ・主の導きに信仰の従順で従うたびに**信仰は自分中心の未熟なところから、より成熟した神様中心の信仰の人へと変えられていきます。**
- ・主の導きに従った人を主は祝福し、用いられます

3. 困難な状況の中で、パウロは神への信仰を働かせました。

- ・パウロは囚われ、鞭打たれ、獄に入れられましたが、そのような状況にありながら、主の導きを疑ったりせず、かえって祈りと賛美をささげました。ここに**本物の信仰**を見ることが出来ます。*詩篇 34:4
私が主を求めると主は答えすべての恐怖から私を救い出してくださいました。:5 主を仰ぎ見ると彼らは輝いた。彼らの顔は辱められることがない。:6 この苦しむ者が呼ぶと主は聞かれすべての苦難から救ってくださいました。

毎日の信仰告白

「恐れるな、喜べ。もっと喜べ、
今最高に喜べ、感謝せよ、主にあつて
主イエス様を信じる私に、今日も良いことがあります
主イエス様を信じる私に、今日も美しいことが始まります
神は善にして善を行なわれます
マイナスはプラスに 不可能は可能に
全て相働いて益とされます
わたしは恐れ退いて滅びる者ではありません
信じていのちを保つ者です
私と私の家族はみな救われます。ハレルヤ」

《報 告》

- ※ 本日の礼拝会では聖餐式を行います。
- ※ 本日午後 1 時から今月の役員会を持ちます。